

## 学校関係者評価

地域とともにある学校として、ホームステイやサテライト教室など、他校に例を見ない取組を推進し、子どもたちの豊かな育ちを地域協働で取り組み、教師の努力が見える。市内外からも高い評価を得ている。また、ホームページや防災無線、ケーブルテレビなどを通じて、子どもたちの様子を積極的に広報し、学校や子どもへの関心を高めている。

### ■地域とともにある学校づくり

○地域と積極的に関わり、子どもたちの姿も身近に感じることができる

○学習発表会等に多くの地域の方の参観があり、美山学に係る様々な取組が、地域と学校・子どもとの結びつきを強めることに役だった。

▲学校で見る元気な子どもたちとは対照的に、地域では恥ずかしいのかあいさつが大きな声でできない子どもがあり、さらに近い関係での協働が必要である。

▲登下校の見守り等地域と連携して取り組む。

### ■授業改善

○子どもたちは、落ち着いた雰囲気です学習に取り組んでおり、授業に対する児童の評価も高い。

○子どもたちが、生き生きと学び発表する姿が印象的である。

▲全ての児童に力をつけるため、諸テスト等から検証し、方策を考える必要がある。

▲ICT教育、英語教育、児童減少等への対応ができる準備を進めてほしい

### ■人権教育・生徒指導

○登下校や諸行事等の様子を見て、仲のよい元気な様子にふれ安心している

▲いじめ事象等については、十分配慮して深刻化しないよう配慮をしてほしい。

### ■体育・スポーツ・健康

○陸上大会や駅伝大会などに積極的に取り組んでいる様子が、ケーブルテレビ等で見受けられ、応援している。

▲体力の現状や肥満傾向については、改善を図る方策をとる必要がある。学校運営協議会を通じて、子どもたちの運動機会拡充に地域協働で取り組む方法を考える。

### ■働き方改革

▲退勤時間が相対的に早まったのはよいが、まだまだ遅くまで残る様子が見て取れる。オーバーワークについて心配している。